# 指定管理者評価シート

1 基本情報			
施設名	蘇我球技場・蘇我スポーツ公園多目的広場	指定管理者	シミズオクト・東洋メンテナンス共同事業体
指定期間	平成22年4月1日~平成27年3月31日	所管課	公園管理課

## 2 管理運営の実績

## (1)主な実施事業

### ①指定管理事業

事業名	実施時期	事業の概要
施設管理運営業務	通年(年末年始を除く)	施設利用の予約、使用許可、料金の徴収など
維持管理業務(フィールド)	通年	天然芝、人工芝等の維持管理
設備機器管理業務	通年(年末年始を除く)	施設設備機器の点検及び管理
清掃業務	通年(年末年始を除く)	施設内の清掃
保安警備業務	通年(年末年始を除く)	施設巡回及び監視

### ②自主事業

事業名	実施時期	事業の概要
飲食•物販業務	Jリーグ等イベント開催時	売店等の設置及び管理による収益業務
常設看板設置業務	通年	看板広告の販売業務
スポーツスクール事業 * 多目的広場	通年	小中学生を対象とするサッカースクール等の運営業 務
施設の興業の企画・誘致業務	通年	イベント開催団体の誘致、運営に係る業務

## (2)利用状況

## ①利用者数(人)

H22年度	H21年度	前年度比	H22目標値	達成率
(A)	(B)	(A)/(B)	(C)	(A)/(C)
368,164	424,812	86.7%	445,000	82.7%

### ②稼働率

## 蘇我球技場(利用日数/利用可能日数)

H22年度	H21年度	対前年度増減	H22目標値	対目標値増減
(a)	(b)	(a)−(b)	(c)	(a)-(c)
31.1%	31.8%	-0.7%	32.0%	

## 蘇我スポーツ公園多目的広場(利用枠/利用可能枠)

H22年度	H21年度	対前年度増減	H22目標値	対目標値増減
(a)	(b)	(a)−(b)	(c)	(a)-(c)
67.5%	67.1%	0.4%	70.0%	-2.5%

#### (3) 収支状況 ①収入実績(千円) 決算額 計画額 計画比 備考 (B) (A)/(B)(A) 指定管理委託料 130,024 130,024 100.0% 利用料金 56,164 55,536 101.1% 自主事業は、イベント入場者増 自主事業 59,835 51,000 117.3% に伴う売上増。 その他 合計 246,024 236,560 104.0% ②支出実績(千円) 計画額 計画比 決算額 備考 (a) (b) (a)/(b)人件費 34,484 34,349 100.4% 事務費は、各種節約やリース 事務費 39,535 90.3% 35,712 機械契約の統合による減。 管理費は、多目的広場のフィー 管理費 116,206 111,676 104.1% ルド周辺への再利用人工芝の 自主事業 68.958 60,900 113.2% 敷設による増。 その他 自主事業は、予約システム導 入による増。 103.6% 255,363 246,460 合計 ③収支実績(千円) 決算額(ア) 計画額(イ) 対計画額増減 (B)-(b)(A)–(a)(ア)-(イ) ▲9,339 **4** 9,900 561 <処分の状況> (4)指定管理者が 行った処分の件数 処分の種別 処分根拠 件数 使用許可 千葉市蘇我球技場条例第6条1項及び都市公園条例第10条 2,317 使用不許可 千葉市蘇我球技場条例第7条及び都市公園条例第11条 1 使用の制限 千葉市蘇我球技場条例第8条及び都市公園条例第12条 0 (5)市への不服申立て <件数> 0件 く概要> (6)情報公開の状況 <関連文書の公開状況> 公開方法(場所) 文書名 当該施設 市政情報室 左記以外の方法 基本協定書 0 О 年次協定書 0 0 事業計画書 0 0 事業報告書 0 0 計算書類 0 0 定款、寄付行為、その他これらに類するもの 0 0 <文書開示申出の状況> 不開示 申出先 開示 合計 指定管理者 件 件 0 件 0 0 市政情報室(経由) 0 件 0 件 0 件 ※開示決定がなされた事案の概要 ※不開示決定がなされた事案の概要

3 利用者ニーズ・満足度等の把握				
(1)指定管理者が行っ	(1)指定管理者が行ったアンケート調査の結果			
①アンケート調査 の実施内容	ア 調査方法: (蘇我球技場)イベント開催時に来場者、利用者にアンケートを実施した。 ア 調査方法: (多目的広場)アンケートボックスを常置し、年間を通して利用者意見を収集した。			
	イ 回答者数:1,196名 (計6回:蘇我球技場4回、多目的広場2回)			
	ウ 質問項目:性別、年齢層、居住市区町村、目的、接客、清掃美化、バリアフリー、来場回数、行ってほしい催し、要望			
②調査の結果	ア 回答者の属性: 蘇我球技場→ 観戦者 697名 フィールド利用者 82名 多目的広場→ フィールド利用者 417名			
	イ 実施事業: 良好な評価を得ている。			
	ウ スタッフの対応: 接客応対については好意的な意見が多く、良好な評価を得ている。			
	エ 清掃状況: 蘇我球技場のトイレやスタンド席の美化を求める意見もあったが、全体としては良好な評価を得ている。			
	オ 総合的な満足度: 施設利用者の満足度は高い。			
③アンケートにより得ら れた主な意見、苦情と それへの対応	意見 ・イベント時に、ベビーカー・車いす使用者が入場する為に利用するエレベーターの場所を分かりやすくしてほしい。 対応			
(40 ,000)	・イベント時には、球場前やエレベーター棟に案内看板を増やすとともに、エレベーター付近の案内職員が積極的 に誘導するようにした。			
(2)市に寄せられた意	t.見、苦情			
①意見、苦情 の収集方法	市長への手紙、電話、電子メールなど			
②意見、苦情の数	1件(書面)			
③主な意見、苦情と それへの対応	(苦情) 多目的広場で利用希望団体が多い時間帯に特定の団体が多く利用している。 利用団体の抽選において、不適切な運用がないか調べてほしい。 (対応) 指定管理者が調査の結果、抽選率を高めるため、架空団体を複数登録し申し込んでいることが分かった。 該当利用団体の予約を取り消し、ホームページと事務所の張り紙により厳重注意を行った。 予約システムにおいて不正登録防止について研究するとともに、職員による使用時のチェックを強化した。			

### 4 指定管理者による自己評価

### (事業計画内容の達成状況・利用者意見の評価)

- ・法令や管理運営基準を順守し、事業計画に基づき指定管理業務を行うとともに、予約システムの運用を開始し、利用者の利便性を高め、好評を得ることができた。また、利用者アンケートは概ね良好な結果が得られており、意見等について速やかに改善を図った。
- ・自主事業として恒例となった「ひまわりフェスティバル」(両施設を使った地域イベント)の開催や消防団活動への参加により、地域との密着度が深められた。

### (取組みにおける評価)

- ・シミズオクト社内コンテストにおいて、清掃部門で優秀賞、事務改善部門で業務改善賞を受賞した。
- ・多目的広場のフィールド周辺へQVCマリンフィールド(千葉マリンスタジアム)の再利用人工芝を敷設し、雨天時の水たまりや強風時の砂埃を解消させたため、利便性向上に貢献できた。

## (東日本大震災に伴う評価)

・地震後、直ちに点検調査を実施した後、専門家による点検調査を実施し、スタジアムに被害は無いことが速やかに確認できたほか、Jリーグ2試合の中止や節電のための夜間利用の中止に混乱なく対応できた。

#### 5 市による評価 指定管理業務については、事業計画に基づき、Jリーグ開催スタジアムとして十分対応できて おり、利用者アンケートの内容からも良好な管理状況であると評価できる。 また、予約システムが導入できたことから、電話やFAXでの施設利用の予約をインターネット で行えるようになり、利用者の利便性が大幅に向上した。 評価 さらに、球技場の天然芝の維持管理が順調であったため、ピッチコンディションが良好とのJ Α 所見 リーグの評価を得たほか、両施設を主会場とした地域イベントである「ひまわりフェスティバル」 X1 の開催などにより地域密着型スタジアムが定着しつつある。 これらにより、概ね事業計画どおりの実績・成果が認められ、管理運営が良好に行われてい たと評価する。 履行状況の確認 履行状況 確 認 事 項 備 考 $\times 2$ (1)市民の平等な利用の確保、施設の適正な管理 関係法令等の遵守 関連法令を遵守し、個人情報保護管理規定を (個人情報) 個人情報保護の規定・管理 2 策定して方針を定め、内部教育等で徹底を図っ 関係法令等の遵守 予約から利用完了まで管理基準の要件に添 (行政手続) 施設利用時の適切な手続き 2 い、適切な手続きや料金徴収を行った。 モニタリング 蘇我球技場は年4回、多目的広場はカウンター の考え方 に常設して要望・苦情を年2回集計し、業務改 利用者アンケートを実施 2 善に活かした。 管理運営基準に適合した計画書を作成し、計 施設の適正な管理 事業計画書及び事業報告書の内容 画に基づく内容を実行した報告書を遅滞なく提 2 出した。 (2)市民サービスの向上 利用者サービスの向上 インターネット予約申請が可能となり、利用者の 予約システムの導入 2 利便性を向上させた。 (3)施設の効用の発揮、施設管理能力 インターネットの情報更新、施設利用者に施設 利用促進の方策 広報・プロモーションの促進 2 案内のリーフレットを配布する、視察や取材の 対応等で広報活動を行った。 自主事業の 効果的な実施 自主事業の実施 2 地域イベントに積極的に参画した。 Jリーグ開催における 施設・フィールドの維持管理 3 天然芝のピッチコンディションが良好であった。 施設管理能力 清掃 2 計画に基づき適切に行った。 保安警備 計画に基づき適切に行った。 緊急•非常時対応 即時点検を実施した後、専門家による点検調査 震災後の対応 2 を実施した。 (4)管理経費の縮減 部品交換などを積極的に直営に切り替えたほ 節減への取り組み 予算執行状況 2 か、節約に努め、事務費を予算比で事務費支 出を約10%抑えた。

合計	25
平均	2.08

### ※1 評価の基準について

- S…仕様、事業計画を超える実績・成果が認められるなど、管理運営が特に良好に行われていた。
- A…概ね仕様、事業計画通りの実績・成果が認められ、管理運営が良好に行われていた。
- B…仕様、事業計画通りの実績・成果が認められず、管理運営に関して改善を要する事項があった。

### ※2 履行状況について

- 3点・・・仕様、提案を上回る実績・成果があった
- 2点・・・仕様、提案どおりの実績・成果があった
- 1点・・・仕様、提案どおりの管理運営が行われなかった

### 6 都市局指定管理者選定評価委員会の意見

ア 意欲的かつ効果的に業務を遂行したと考える。

イ アンケートの実施状況から丹念な対応がうかがえる。また、それにより得られた意見や要望に丁寧に対応し、改善等に取り組んでいる と考えられる。